

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	有棘細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Lymphatic mapping and sentinel lymphonodectomy in recurrent cutaneous squamous cell carcinomas.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	SCCCQ6-2	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ V ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Eur J Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	15	
	号	6	
	ページ	478-479	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2 ）	
	発行年月	2005	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Cecchi R	UO di Dermatologia Ospedale di Pistoia, V. Matteotti 1, 51100 Pistoia, Italy
その他著者 1		Buralli L	
その他著者 2		De Gaudio	
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	再発有棘細胞癌を含んだ有棘細胞癌に対するセンチネルリンパ節生検の妥当性	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	不明	
	対象者	Recurrent squamous cell carcinoma 5 例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 5 ）	
	介入（要因曝露）	センチネルリンパ節生検	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	同定率	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2	個数	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	3	無病期間	1.主要 2.副次 3.その他（ 2 ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	対象は recurrent squamous cell carcinoma 5 例。男性 3 名、女性 2 名、年齢は 72 歳-80 歳と高齢であった。部位は四肢が 3 例、顔面 1 例、下口唇 1 例。5 例中 1 例にセンチネルリンパ節への微小転移があった。偽陰性例はなかった。センチネルリンパ節転移のあった 1 例は所属リンパ節郭清を追加しているが、他のリンパ節に転移はなかった。術後 18-40 か月の観察期間中、全例に再発、転移を認めなかった。	
	結論	Recurrent squamous cell carcinoma に対してセンチネルリンパ節生検は feasible であり、リンパ節への微小転移を発見するために有用である。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	山崎直也	

	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ） 再発有棘細胞癌も対象に加えられている点にも注目したいが症例数が少ない。
--	------------	---